

- 議 長 日程第9「議案第17号令和3年度松田町上水道事業会計予算」を議題といたします。
- 町 長 町長の提案説明を求めます。
- 議 長 議案第17号令和3年度松田町上水道事業会計予算。
- (総則) 第1条、令和3年度松田町上水道事業会計予算は、次に定めるところによる。
- (業務の予定量) 第2条、業務の予定量は次のとおりとする。(1) 給水戸数、4,401戸。(2) 年間総給水量、106万3,000立米。(3) 1日平均給水量、2,912立米。(4) 主要な建設改良事業、河内地内配水管布設工事254万1,000円。
- (収益的収入及び支出) 第3条、収益的収入及び支出の予定額は次のとおりと定める。収入、第1款、水道事業収益1億2,996万7,000円。第1項、営業収益1億536万1,000円。第2項、営業外収益2,460万5,000円。第3項、特別収益1,000円。支出、第2款、水道事業費用1億2,996万7,000円。第1項、営業費用1億1,432万2,000円。第2項、営業外費用952万6,000円。第3項、特別損失1万円。第4項、予備費610万9,000円。
- (資本的収入及び支出) 第4条、資本的収入及び支出の予定額は次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3,266万9,000円は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填するものとする。)。収入、第3款、資本的収入270万。第1項、企業債250万。第2項、負担金20万。支出、第4款、資本的支出3,536万9,000円。第1項、建設改良費1,700万3,000円。第2項、企業債償還金1,836万6,000円。
- 1枚おめくりください。(起債) 第5条、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は次のとおりと定める。起債の目的、上水道事業債。限度額250万円。起債の方法、普通貸借または証券発行。利率、年5%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)。償還の方

法、政府その他金融機関の資金については、その融資条件による。ただし、措置期間及び償還期限を短縮、もしくは繰り上げ償還又は、低金利に借り換えることができる。

（一時借入金）第6条、一時借入金の限度額は1,000万円と定める。

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）第7条、次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は議会の議決を経なければならない。（1）職員給与費2,455万3,000円。

（たな卸資産の購入限度額）第8条、たな卸資産の購入限度額は435万3,000円と定める。

令和3年3月2日提出、松田町長 本山博幸。よろしくお願いいたします。

議 長 町長の提案説明が終わりました。担当課長の細部説明を求めます。

環境上下水道課長 それでは、御説明させていただきます。恐れ入ります、314ページ、315ページをお願いいたします。予算実施計画内訳の収益的収入及び支出を御説明させていただきます。

それでは収入でございます。款1、水道事業収益、項1、営業収益、目1、給水収益です。節1の水道使用料は9,859万2,000円で、前年比32万、0.4%の微減となっております。内訳については、附記に記載のとおりであります。目3、その他の営業費用は676万9,000円で、前年度比10万円の減となっております。

次に、項2、営業外収益でございます。目1、受取利息及び配当金です。預金利息で1万9,000円計上してございます。目2、雑収益でございます。本年度1,018万1,000円、前年比180万4,000円の減となっております。節14、その他雑収益といたしまして、寄簡易水道事業特別会計繰入金129万2,000円を計上させていただきました。目の3、長期前受金戻入でございます。会計上必要な経費で、現金の動きがない収益でございます。

以上により、収入合計は1億2,996万7,000円となり、前年比222万4,000円の減額となっております。

続いて、318ページ、319ページをお願いいたします。支出でございます。款2、水道事業費用、項1、営業費用、目1、原水浄水配水及び給水費でございます。本年度3,131万9,000円で、前年度比151万9,000円の減額でございます。減額の主な理由といたしましては、前年度行いましたPCB工作廃棄物委託料、廃棄がですね、昨年完了したことによる委託料の減でございます。

続きまして、次のページをお願いいたします。節25、動力費では、宮下水源、中河原水源などのポンプ等の電気料としまして、1,958万4,000円を計上してございます。目3、総係費でございます。こちらの科目は一般管理経費で、本年度予定額2,660万3,000円で、前年度対比262万7,000円の減額でございます。主な減額理由といたしましては、旧水道システムのリース満了による減額でございます。

続いて、324ページ、325ページを御覧ください。目4、減価償却費でございます。5,576万8,000円。目5、資産減耗費は63万2,000円でございます。両方とも実際の支出はございません。

続きまして、項2、営業外費用でございます。目1、支払利息でございます。節38、企業債利息で、平成3年度からの配水管布設替えなどの事業による企業債利息335万6,000円、22本分を計上してございます。目2、消費税及び地方消費税でございます。本年度608万円を計上してございます。

次のページを御覧ください。予備費でございます。予備費につきましては610万9,000円の計上でございます。

次のページを御覧ください。資本的収入及び支出でございます。収入です。こちらから第4条予算の収支となります。款3、項1、目1、今年度予定額250万でございます。支出で説明させていただきます工事費の254万円の一部を企業債で対応するものでございます。項2、負担金、工事負担金で、本年度予定額20万でございます。節9、工事負担金として、下水道工事により水道管が支障になる場合等を想定し、配水管布設替工事の負担金を下水道事業会計より20万円の収入として計上しているところでございます。

次のページを御覧ください。支出でございます。款4、資本的支出、項・目

とも建設改良費でございます。本年度3,536万9,000円、前年比3,258万2,000円の減額でございます。まず、節1、報酬でございます。会計年度任用職員の報酬としてお支払いするものでございます。本年度135万5,000円となります。続きまして、委託料でございます。本年度70万、前年比1,830万円の減額でございます。主な減額理由といたしましては、下水道経営戦略の策定委託及び新システム導入に係る諸費用、宮下水源の工事の設計分等々合わせた1,900万円が今年度減額の主な理由でございます。節21、工事請負費でございます。河内地内配水管布設工事を予定してございます。

次に固定資産購入費でございます。本年度430万3,000円、前年比1,708万3,000円の減でございます。主な減額理由といたしまして、新システムにおける企業会計及び水道料金のシステムの資産購入が昨年度はございましたが、これに伴う減額分でございます。節28、材料費で、量水器の購入費を計上してございます。計量法により、8年以内で順次交換をします。量水器の新年度分として714基計上してございます。

続きまして、款・項・目ともに企業債償還金で1,836万6,000円でございます。

次に、上水道会計は企業会計でございますので、財務諸表について御説明させていただきます。306ページをお願いいたします。令和3年度松田町上水道事業予定キャッシュ・フロー計算書でございます。この諸表につきましては、令和3年度の期首と期末の増減がどれだけ企業活動に由来し、金額が動くものかというのを示したものでございます。下から2番目、5、現金の前年度末残高は4億1,611万5,338円。その下、6、現金の当年度末残高は3億9,155万6,398円となり、令和3年度中は2,455万8,940円の減となり、4、現金の当年度増減額に記載してございます。この金額は、1、業務活動によるキャッシュ・フロー、主に3条予算収益的収支が関連するもので、2、投資活動によるキャッシュ・フローと、3、財務活動によるキャッシュ・フロー、主に4条予算、資本的収支が関連するものですが、この3つの差引き合計額がキャッシュ・フロー計算書を構成しているものでございます。

次にお隣のページ307ページでございます。令和2年度の松田町上水道事業

の予定損益計算書でございます。１、営業収益9,614万円でございます。２の営業費用につきましては、１億1,516万8,000円の見込みでございます。１の営業収益から２の営業費用を差し引いた営業利益は1,902万8,000円の赤字を見込んでございます。続きまして、３、営業外収益2,531万9,000円、４、営業外費用222万8,000円の見込みでございます。３の営業収益から４の営業外費用の差引額は2,309万1,000円の見込みでございます。

続きまして、当年度の経常利益は406万3,000円、当年度純利益はマイナスの224万6,000円ということになります。この損失に前年度繰越利益剰余金6,133万9,000円を足した額、5,909万3,000円が当年度未処分利益剰余金となります。なお、308ページから311ページまで予定貸借対照表、312ページに注記を、333ページ以降に投資的事業の概要、給与費明細書、債務負担行為に対する調書、企業債明細書を添付しておりますので、後ほど御高覧頂ければと存じます。以上で説明は終わります。よろしく御審議のほどお願いいたします。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。ございませんか。

（「なし」の声あり）

よろしいですか。質疑なしと認めます。討論に入ります。

（「省略」の声あり）

討論を省略し、採決を行って御異議ございませんか。

（「異議なし」の声多数）

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。議案第17号令和３年度松田町上水道事業会計予算について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。